

基本情報

- ▶ 所在
広島県広島市中区
- ▶ 創業/農園事業
1949年/2006年～
- ▶ 社員数
415名
- ▶ 栽培作物
赤しそ、広島菜 等
- ▶ 栽培形態
露地/ハウスでの水耕栽培
※2020年～
- ▶ 主力商品
ふりかけ、レトルト食品

世界に通じる高品質なふりかけを目指し、赤しその新品種「豊香®」を独自開発し、自社農園でも栽培・管理。

き っ か け

ふりかけ製造は戦後からスタート。1970年発売の「ゆかり®」に使用する赤しその品質安定を目指し、品種改良に挑戦。

取 組 概 要

- ▶ 独自開発品種「豊香®」のほか、厳選した赤しそ品種のみを契約栽培
2004年に香りと色を固定化した品種『豊香®』を商標登録し、栽培を開始。翌年、中国遼寧省で種の大量栽培も実施。赤しそは1シーズンで10回程度収穫が可能。自社農園・国内及び中国の契約産地で栽培。
- ▶ ふりかけ、ドリンクなど多様な商品ラインナップ
収穫した赤しそのほとんどがふりかけ用だが、一部はドリンク用としても活用。海外ではふりかけを肉や魚料理にかけるなど、ご飯のお供以外の用途でも需要がある。

人気の「ひろし®」シリーズ

2021年から発売の混ぜご飯の素「ひろし®」シリーズは、広島菜（広島県産100%）を使用。県内からの仕入れだけでは足りず、現在は北広島町にある自社農園でも栽培している。農園面積はマツダスタジアム約4個分。

写真：三島食品株式会社より提供

農林水産省
中国四国農政局

